

令和5年度 シラバス

教 科	公民	学科・学年	全学科 第1学年	単位数	2単位
		教科書	公 共 (出版社名 実教出版)		
科 目	公共	副 教 材	な し		
科目の目標	(1) 考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 (2) 現実社会の諸課題の解決に向け、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 (3) よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国の各国民が協力し合うことの大切さについての自覚を深める。				
評価の観点	知識・技術【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【主】		
趣 旨	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解しているとともに、諸資料から倫理的主体として活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、社会参画や合意形成を視野に入れ、構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、より良い社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。		

学期	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			評価規準	評価方法
			知	思	主		
一学期	第1部 公共の扉	第1章 社会をつくる私たち 第2章 人間としてよく生きる 第3章 他者とともに生きる 第4章 民主社会の倫理 第5章 民主国家における基本原理	○			・青年期の精神特性や発達課題について理解し、自らの経験に当てはめて考察することができる。	定期考査 小テスト ワークシート 口頭発表 討論
			○	○		・先人の遺した知恵・哲学などから人間の在り方を学び、より良い生き方について考察することができる。	
			○		○	・民主国家の原理や諸制度について理解している。	
				○	○	・日本国憲法の原理について理解し、その知識を基に、より良い社会を形成するために必要な事柄が考察できる。	
二学期	第2部 より良い社会の形成に参加する私たち	第1章 日本国憲法の基本的性格 第2章 日本の政治機構と政治参加 第3章 現代の経済社会 第4章 日本経済の特質と国民生活 第5章 国際政治の動向と課題			○	・日本の政治機構について理解し、その諸課題についての解決方法を考察することができる。	定期考査 小テスト ワークシート 口頭発表 討論
			○	○		・現代の経済についての概要を理解している。	
					○	・日本経済の現状を理解し、課題解決のための方法を他者との協働学習を通して考察することができる。	
				○	○	・国際政治の動向について理解し、現実には起こっている国際間の諸課題の解決方法に対して考察ができる。	
三学期	第2部 より良い社会の形成に参加する私たち 第3部 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	第6章 国際経済の動向と課題 第1章 持続可能な社会を目指して	○	○		・国際経済の動向について理解し、諸課題の解決方法と今後の展望について考察ができる。	定期考査 小テスト ワークシート レポート
					○	・より良い社会の実現を視野に、自ら現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	

○社会に参画する際の選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論、公共的な空間における基本的原理を理解する。○現実社会の諸課題に対する具体的な主題を設定し、政治や経済などのシステムの下で活動するための必要な知識・技能、思考力、判断力、表現力を身に付ける。○持続可能な社会を築くために、社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、課題の解決に向けて考察し、論拠を基に自分の考えを説明、論述できるようにする。